

[05] エネルギー史研究ノート表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/13833>

出版情報：エネルギー史研究ノート．5，1975-06-25．エネルギー史研究会
バージョン：
権利関係：



えていないので、正確な点数は分らない。いづれ一点ずつ目録を作成するつもりである。

一倉の中は一階が用具室、二階が資料室になるようにしたいと思っている。そしてこの運営は蒐集にたずさわって下さった人々で行きたいと思っている。蒐集が個人の力では如何ともし難いのと同様に、資料も亦一個人が私有するものであってはならないと思うからである。それに不備の点、心残りのことが余りにも多すぎる。蒐集もこれで終ったなどとは思っていない。出来れば皆でふくらませて行きたい。そのための場所であって呉れればと思う――踏み台であつてもいい……と思っている。

執筆者紹介（執筆順）

岡本幸雄	西南学院大学教授（商学部）
今津健治	神戸大学助教授（教養部）
秀村選三	九州大学教授（経済学部）
和田一夫	一橋大学大学院博士課程（経済学研究科）
入江寿紀	西日本鉄道本社勤務
東定宣昌	九州大学経済学部助手
左合藤三郎	元『日本労務管理年誌』編集委員
北村慶子	福岡県文化会館図書部司書
町田保次	佐賀行政監察局勤務
坪内安衛	私設伊万里湾域石炭産業史資料室（元立川鉱業所労働組合委員長）
田中直樹	日本大学講師（生産工学部）
田中豊一	三井不動産勤務
金子雨石	田川郷土研究会々員（元貝島炭鉱職員）
宮崎太郎	元労働労働運動家
今野孝	麻生セメント本社社史資料室勤務
細川章	多久市立図書館司書
八田千恵子	佐賀新聞社勤務